

運 送 計 画

1 ウリミバエ・セグロウリミバエ蛹

(1) 4月～3月 (久米島行き、セグロウリミバエ蛹は6月～3月)

	火	水	木
宮古行 (10:00)	250万頭 (2～3箱)	250万頭 (2～3箱)	
八重山行 (10:00)	800万頭 (6～7箱)	1000万頭 (7～8箱)	
久米島行 (14:00)		150万頭 (2～4箱)	
与那国行 (16:00)	150万頭 (2～4箱)		

※ 箱はウリミバエ専用の専用容器（蛹を入れたときの重量は約35kg/箱）

与那国行き、久米島行きの容器は約20kg/箱

※ 石垣島、宮古島については、10:00 までには防除センターに集荷できるように集配員を配置し迅速に配送する。そして、14:30 までに届け先に着くよう配送する。

※ 久米島については、14:00 までには防除センターに集荷、当日夕方久米島空港止めとする。

2 アリモドキゾウムシ成虫（津堅島：定期。津堅島行きは平敷屋港止め、久米島：不定期）

津堅島行き 毎週金曜日 アリモドキゾウムシ成虫約20万頭（2箱前後）

※ 虫を入れた時の重量は約10kg/箱

平敷屋港14:00 発の船に間に合うように配送すること。

久米島行き 毎週月曜日 アリモドキゾウムシ成虫約10万頭（1箱前後）

※ 虫を入れた時の重量は約10kg/箱

当日中に配達すること。

3 イモゾウムシ成虫（津堅島：平敷屋港止め）：不定期

毎週金曜日 イモゾウムシ成虫約50万頭（3箱前後）

※ 虫を入れたときの重量は約10kg/箱

平敷屋港14:00 発の船に間に合うように配送すること。